

「人手不足倒産」 2025年度は22件発生 3年連続増加で最多を更新

累計では127件、「建設」が34.6%で最多

東海3県・人手不足倒産の動向調査(2025年度)



本件照会先

猿渡 映一(調査担当)
帝国データバンク
名古屋支店 情報部
052-561-4846(直通)

発表日

2026/04/20

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

東海3県(愛知・岐阜・三重)で、従業員の退職や採用難、人件費高騰などに起因する「人手不足倒産」は、2025年度(2025年4月-2026年3月)に22件発生した。3年連続での増加で、集計開始以降で最多を更新した。業種別では、累計では「建設」、2025年度は「建設」「運輸・通信」がそれぞれ最多となった。

※株式会社帝国データバンク名古屋支店は、東海3県(愛知・岐阜・三重)における従業員の離職や採用難等による人手不足を要因とする「人手不足倒産」の発生状況について調査・分析を行った。

集計対象:負債1000万円以上・法的整理による倒産(2026年3月末時点における判明ベース)

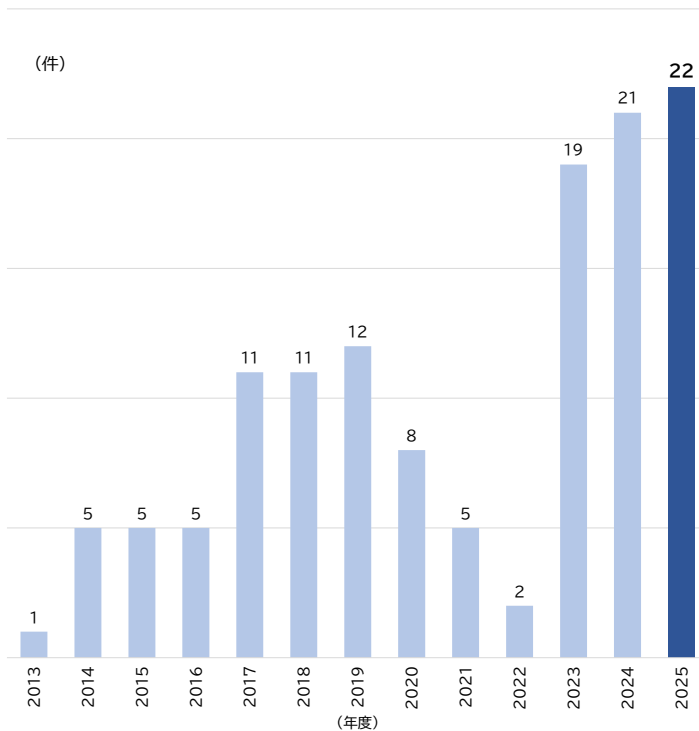
「人手不足倒産」、2025年度は22件発生、3年連続で増加

従業員の退職や採用難、人件費高騰などを原因とする「人手不足倒産」(法的整理、負債1000万円以上)は、東海3県(愛知・岐阜・三重)で2025年度(2025年4月-2026年3月)に22件発生した。過去最多だった前年(2024年度、21件)を上回り、3年連続で増加となった。

業種別では、2025年度単年は「建設」「運輸・通信」が構成比各31.8%を占め最多となった。また、集計開始以降の累計では、「建設」が同34.6%を占め最多となり、次いで多かった「運輸・倉庫」(同22.8%)と合わせ、「2024年問題」が取り沙汰された業種で「人手不足倒産」が多発している。

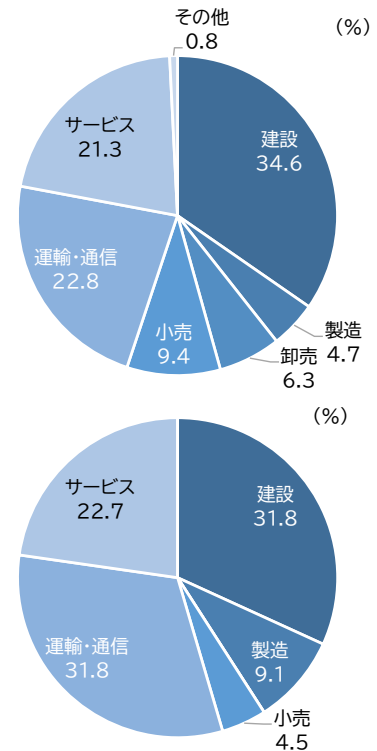
「人手不足倒産」の動向

「人手不足倒産」の件数推移(年度ごと)



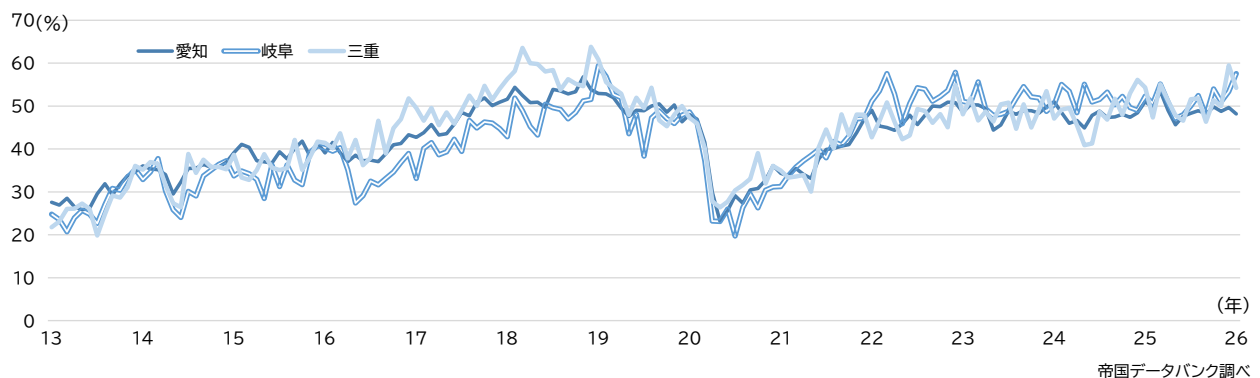
「人手不足倒産」の業種別構成比

(上段:累計 下段:2025年度)



※小数点以下第2位で四捨五入しているため合計が100にならない場合もある

参考:東海3県別の「正社員・不足」割合の推移



帝国データバンク調べ